

講師 プロフィール

北九州市立大学文学部人間関係学科 准教授／きんしゃいきゃんぱす 代表
山下 智也 氏

2004年、福岡市東区の商店街の空き店舗を活用し、子どもの遊び場「きんしゃいきゃんぱす」を開設。平日の放課後、誰でも立ち寄れる場として開放し、子どもたちと自由気ままに過ごすとともに、子ども主体を保障するための大人の居方・関わり方や、それを取り巻く子どもの環境（遊び場・居場所）の在り方について、実践と研究の両輪でアプローチしている。



NPO 法人あそびとまなび研究所

理事長 秋葉 祐三子氏

農学部出身の経歴を生かし、身近な自然の中で遊びながら学ぶ活動を主に、自然体験、科学体験、交流目的、ボランティア養成、子ども食堂、乳幼児のための活動、学習支援、居場所づくり、プレイパークワークショップなど多岐に渡る分野で活動。

団体全体が、「リケジョ」集団で、活動のアプローチはかなり学祭的。未来の科学者教室など、0歳から、あらゆる取り組みの中に理系的思考や体験を散りばめて活動している。



NPO 法人 Wing-Wing

代表理事 大木聡美氏

長男出産後、映像・音楽の仕事と並行して2009年にママサークル設立。ラジオやWEBサイトでの子育て情報発信やイベントなど5年の活動を経て、2014年にNPO法人Wing-Wingを設立。誰もが自分らしく活躍できる社会を目指し、子ども達への「体験+言葉」の活動や保護者向けセミナーをおこなう。



NPO 法人 KID's work

代表理事 大久保 大助氏

小学生を対象とした野外活動、生活体験、防災などの体験活動を地元北九州市で行っています。近年は、自団体の取り組みだけでなく市民センター（公民館）や地域、行政と協働で子どもたちの体験活動やワークショップを企画する場面も増えてきています。（事例 2023年：遠賀町活動体験教室/これの木坂交通安全ワークショップ/高槻咖喱物語など）



一般社団法人 PLAYFUKUOKA

代表理事 古賀 彩子氏

1962年生まれ。1983年から子どもの遊び場活動に携わる。子どもの遊び場活動に携わる中で、子どもたちを取り巻く環境が子どもの成長過程においてとても重要であることを確信し、子ども期の遊びと育ちの関係。意義や重要性、大人の関わり方について学び合う研修会・講座・場づくりの実践サポート等、子どもとの毎日の生活から教育現場まで、様々な立場や場面で活かせるプレイワークの啓発に力を注いでいる。



自然学校 Blue Ship Wild Adventure

代表 永尾 貴巳氏

自然と人、人と人が響きあい、生まれてくる物語を大切に、様々な自然体験プログラムを開催しています。

また、自然環境保全、災害支援、防災への取り組み、難病を克服し今の生き方に至る人生経験の講話、発達障がいの方が安心して参加できる体験活動を行なっています。自身の病気を克服してスタートしたこの活動がたくさんの子どもたちの生きる力や心の喜びへ繋がっていくことを願っています。



一般社団法人 TJC 教育サポート

理事長 深山 翔平氏

教育学、特別支援教育を専攻し、世界一周、小学校教員を経て、一般社団法人を創設。自然体験、マナーキャンプなど様々なコンセプトの体験活動を提供し、リーダーシップ教育や目標達成メソッド、子育てを教える講座も主宰。学校、教育施設、県庁、行政等で講師を務める傍ら、企業向けの人財コンサルタントとしても活躍。



一般社団法人 TJC 教育サポート

理事 山下 徹朗氏

すべての人に「体験からの学び」をコンセプトに地域、学校、行政機関、国立施設での教育活動を講師として指導しているだけでなく、教育を通して日本の文化を海外に広める活動をしており、子どもから大人、学校から地域、日本から世界へと教育者として多岐に貢献している。

